

# 気仙沼湾水質分析結果概要

○調査日時 令和5年2月6日

○概要

- 1) 水温：表層で7.3～9.3℃，底層で7.5～9.2℃の範囲にあった。
- 2) 塩分：表層で33.5～34.0，底層で33.6～34.0の範囲にあった。
- 3) pH：8.04～8.18の範囲にあり，全点で水産用水基準（7.8～8.4）を満たしていた。
- 4) COD：0.1未満～0.6 mg/Lの範囲にあり，全点で水産用水基準（閉鎖性内湾：2 mg/L以下）を満たしていた。
- 5) DO：8.9～10.4 mg/Lの範囲にあり，全点で水産用水基準（6.0 mg/L以上）を満たしていた。
- 6) プランクトン沈殿量は1.8～12.4 ml/m<sup>3</sup>の範囲にあった。
- 7) 無機栄養塩：各項目は以下の範囲内にあった。

リン酸態リン (PO<sub>4</sub>-P)： 10.7～19.8 μg/L

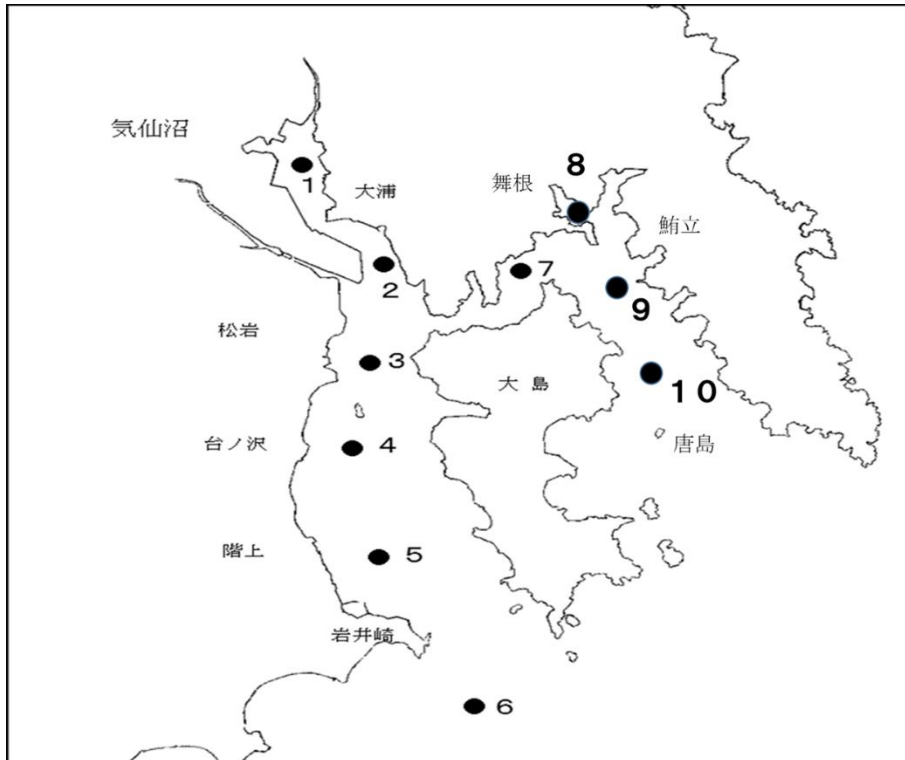
アンモニア態窒素 (NH<sub>4</sub>-N)： 2.0～10.1 μg/L

亜硝酸態窒素 (NO<sub>2</sub>-N)： 0.4～3.8 μg/L

硝酸態窒素 (NO<sub>3</sub>-N)： 0.7～94.1 μg/L

(三態窒素※ 3.3～99.8 μg/L)

※三態窒素とはアンモニア態窒素，亜硝酸態窒素，硝酸態窒素の合計です。



調査点図

